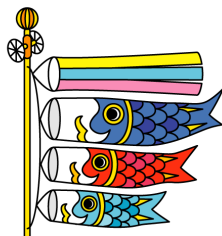


図書館だより



平成29年度(2017)
東江中学校図書館 No.2

5月

5月の図書館目標：「読書旬間に積極的に参加しよう」

いよいよ、13日から沖縄は梅雨入りしました。なんだかじめじめしてスッキリしない天気ですが、こんなときこそ、読書のチャンス!! 涼しい図書室で、お気に入りの1冊を見つけてみませんか?

さて、**5月8日(金)～5月12日(金)は読書旬間**でした。今回は「読書名言」、「2冊読破」、「朝の読書実態調査」「読書でビンゴ!」に取り組みました。初めての取り組み、読書でビンゴは2列達成者が22名、8列達成者13名もいました! 短い期間でしたが、大勢の生徒の参加ありがとうございました。2冊達成状況、読書名言の結果、入賞作品を紹介します。

別名：皐月(さつき)
英語：May(メイ)
星座：おうし座・ふたご座
誕生花：カーネーション
(女性の愛、信愛など)
誕生石：エメラルド
(幸福、誠実など)
行事：立夏、GW、母の日
祝祭日：憲法記念日、みどりの日、子どもの日



まめ知識

1-1があと一歩でし
た♪ みんな5月中
には、2冊読破できる
といいね!

全員二冊読破まで、

読書旬間中に2冊読破!を達成できた生徒

★1-1	26人	★2-1	18人	★3-1	27人
★1-2	24人	★2-2	21人	★3-2	23人
★1-3	23人	★2-3	23人	★3-3	21人

☆読書名言結果☆

★1学年の部★ 金賞

読書とは、
「想像を膨らませたり、
本を用いた時から希望や夢が
溢れる、
本の中身は自由な世界」
である。
(1年1組 岸本優斗)

★2学年の部★ 金賞

読書とは、
「自分が知らないことを
教えてくれるもの」
である。
(2年2組 鳥袋花菜)

★3学年の部★ 金賞

読書とは、
「時を忘れ、夢の中にいるような
気持ちになるもの」
である。
(3年3組 金子晴姫)

	1年	2年	3年
銀賞	読書とは『人それぞれのかけ ているピースをうめるもの』 である 1-3 島本菜々実	読書とは『現実に見れないもの を見せてくれるすごい世界』 である 2-1 上地 愛沙	読書とは『好きな時に好きな世界へ自由に入れる楽しいもの』 である 3-3 神山 ひな
銅賞	読書とは『みんなに夢や希望 を与えてくれる 不思議なもの』である 1-2 翁長 来弥	読書とは『本の世界に取り込ま れ、時間を忘れるもの』 である 2-2 森越 夕緋	読書とは『読めば読むほど驚き と感動がある素晴らしいもの』 である 3-1 仲宗根舞良

☆名言総数237作品。たくさんのオリジナル名言を残していただき、誠にありがとうございます

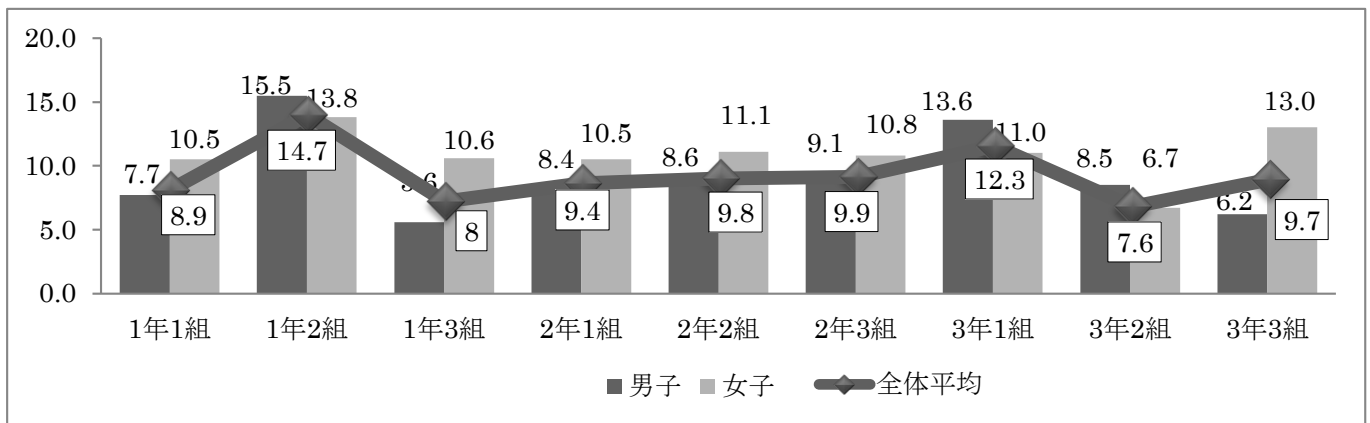
👑 4月の学年別 多読者ベスト5 👑

1年生	2年生	3年生
1位 樽見 樹 (1-2) 29冊	1位 岸本 晃也 (2-1) 30冊	1位 比嘉 五郎 (3-1) 31冊
2位 下地 未羽 (1-3) 25冊	宮城 壘 (2-1) 30冊	崎浜 琉花 (3-3) 31冊
4位 比嘉ひかり (1-2) 24冊	3位 玉城 瞬哉 (2-3) 28冊	3位 新里 愛未 (3-3) 30冊
5位 比屋根美空 (1-2) 23冊	上里 陽菜 (2-3) 28冊	4位 玉城 瑚雄 (3-1) 29冊
	5位 上地 さわ (2-2) 27冊	上江洲隆弥 (3-2) 29冊

4月は毎日借りた生徒が2名もいました。読書推進リーダーとしてこれからも頑張ってもらいたいです。

Let's go to the library!

* 4月のクラス男女別貸出平均冊数 (4/11~4/28) 総冊数 (2,748冊) 1人平均 (10冊)



- 1位 1-2(14.7冊) 2位 3-1(12.3冊) 3位 2-3(9.9冊) 4位 2-2(9.8冊)
 5位 3-3(9.7冊) 6位 2-1(9.4冊) 7位 1-1 (8.9冊) 8位 1-3(8冊) 9位 3-2(7.6冊)

新年度スタートは新刊が少なく、せっかく図書室に来たのに申し訳ありませんでした(>_<) そんな中、今まで読んでことのない本や、長編にチャレンジできた、という声を聞いて、読書の成長を感じ嬉しくなりました。読書内容も、それぞれのペースでこの1年間成長できたらいいですね！

と しょ かん 図書館からの お知らせ

- * 本のリクエスト受付中！
(図書館に置いてほしい本など、気軽に教えていただくと嬉しいです。)
- * 古い雑誌を欲しい人にあげます！
(早いもの勝ちです。ただし、受け渡しは放課後とします。学校で読まないで家に持ち帰ってください。)
- * 読み語りボランティア募集中！
(興味のある生徒&保護者は図書館まで来てください。)

今月の詩『自分のことばで』

自分のことばで
小森 香子

自分のことばで
自分の心で叫んでみよう
自分のことを自分の思いを
けんかも遊びもなまかまづくりも
ちよんないのちをいつくしむことも
歌もおどりの一つの仕事も
みんな自分の意志と責任

どこかであついたら道を
知らぬ間に歩かされるのではなく
自分の足で大地に立ち
考えてみよう
自分のことばで

それは生きていくあかし
人間らしく生きてゆくための
かけがえないあかしなのだから

書道 / 読書推進委員長 玉木日菜さん